

令和 8 年度静岡県・磐田市・袋井市・森町総合防災訓練の実施方針について

本年度、静岡県、磐田市、森町と共催で、会場型の防災訓練を実施します。

この訓練では、市民の皆様は大規模地震の被害想定や、自助・共助の重要性を改めて知っていただくことを目的としています。

また、消防・警察・自衛隊などの応援部隊や関係機関と市町が連携し、平時から「顔の見える関係」を築くことも目指します。

1 訓練日時

令和 8 年 11 月 15 日（日）午前 8 時 00 分～正午

2 訓練テーマ

「みんなで高めよう 中遠の防災力」 ～自助・共助・公助により南海トラフ地震に備える～

3 訓練の想定

令和 8 年 11 月 15 日（日）午前 8 時頃、**南海トラフ巨大地震**が発生し、県内の広い範囲で震度 7 を観測、間もなくして沿岸部に大津波が襲来した。

この地震により、建物の倒壊、津波の浸水、土砂災害、火災等の**大きな被害が発生**した。

浜岡原子力発電所は、津波による浸水はなく、非常用電源が供給されており、使用済燃料プールの冷却・注水機能を維持している。

4 訓練全体の目的

- (1) 物資の各輸送拠点等から避難所までの円滑な輸送・配送・受け入れ
- (2) 災害拠点病院等における医療救護体制の確立
- (3) 防災関係機関と密接に連携した実動能力の確認
- (4) 多様性を考慮した避難所等の開設、運営
- (5) 防災関係機関や民間企業、ボランティア等と連携した訓練及びドローン等デジタル技術を活用した訓練
- (6) 地域防災力を担う次世代及び外国人県民の積極的な参画
- (7) 能登半島地震における教訓への対応

5 袋井市が実施する訓練の考え方

- (1) 市災害対策本部各班による災害対応訓練を、**関係機関や協定締結団体等と連携**し、実施する。
- (2) 公助が届くまでの発災初期の自助・共助による救出救助や応急救護等の強化を図るため、**市民や自主防災隊を対象とした実動訓練**を実施する。
- (3) 実際に避難所の運営を行うこととなる**避難者（市民・自主防災隊）**による、**避難所の設営から運営**を行い、知識、経験を地域防災力の強化につなげる。
- (4) **地域防災計画に定める事項や手順の確認**を行うとともに、**受援部隊等と顔が見える関係づくり**による受援体制の強化を図る。

6 訓練項目・訓練会場について

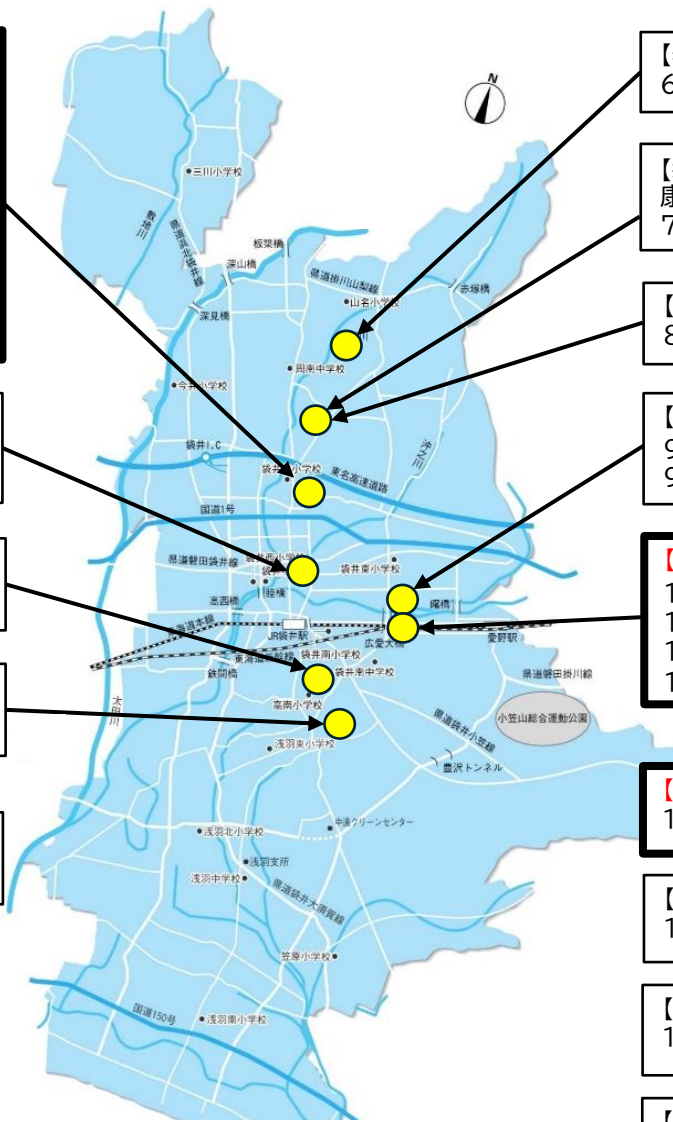
【さわやかアリーナ袋井市総合体育館】
 1-1 避難所開設・運営訓練
 1-2 トイレ設置・取扱い訓練
 1-3 多文化共生型避難支援訓練
 1-4 ペット同行避難訓練
 1-5 応急給水・上水道復旧訓練
 1-6 応急救護講習
 1-7 避難所炊き出し訓練
 1-8 避難所支援受け入れ訓練
 1-9 防災資機材展示

【袋井市役所 東分庁舎】
 2-1 罹災証明書発行業務訓練
 2-2 住家被害認定調査訓練

【東海アクシス看護専門学校】
 3 遺体収容所開設・運営訓練

【豊沢の丘防災倉庫】
 4 支援物資等搬入・搬出訓練

【中東遠総合医療センター】
 5 災害拠点病院開設・運営訓練



【春岡多目的広場】
 6 災害廃棄物仮置場開設・運営訓練

【袋井市立聖隷袋井市民病院、袋井市総合健康センター】
 7 救護所開設・運営訓練

【袋井市総合健康センター】
 8 災害ボランティアセンター開設・運営訓練

【広岡河川公園】
 9-1 被災地進出訓練
 9-2 ヘリポート開設・誘導訓練

【原野谷川親水公園東側広場】
 10-1 救出救助訓練[倒壊建物]
 10-2 救出救助訓練[車両救助]
 10-3 応急手当・搬送訓練
 10-4 道路啓開訓練

【市内各公会堂】
 11 住民安否確認訓練

【検討中】
 12 被災建築物応急危険度判定訓練

【検討中】
 13 福祉避難所設営・運営訓練

【検討中】
 14 セントラルキッチン運営訓練

※訓練項目・訓練会場につきましては、関係団体などとの協議により変更する場合があります。

7 自主防災隊に参加をお願いする訓練について

参加していただく人数は、③安否確認訓練(P6)以外で、各自治会4名程度の総勢600名程度を予定しています。

参加していただく訓練や、当日のスケジュール、持ち物等の詳細につきましては、今後ご案内させていただきます。

①避難所設営訓練等（さわやかアリーナ）

避難所の開設・運営、仮設トイレの設置、ペット同行避難、多文化共生型避難支援、応急給水、応急救護、炊き出し、支援受入、防災展示等を行う訓練です。

避難者（市民・自主防災隊）による、避難所の設営から運営訓練を行うことで、知識や経験を地域防災力の強化につなげることを目的とします。

訓練参加者

- ・各自主防災隊から2名程度の予定
(防災委員の方など)
- ・各種訓練関係団体
- ・協定締結事業者
- ・支援団体



②救出救助訓練（原野谷川親水公園東側広場）

倒壊家屋や事故車両からの救出救助訓練を実施します。

訓練では、消防本部や自衛隊から、公助が届く前に地域住民によりできることを訓練します。

また、同会場で実施する道路啓開訓練の視察も実施します。

訓練参加者

- 各自主防災隊から2名程度の予定
(防災委員の方など)
- 袋井消防本部
- 袋井市消防団
- 陸上自衛隊



③ 住民安否確認訓練（市内各公会堂等）

自主防災隊長を中心に、発災直後の「安否確認」と「被害状況確認」の訓練を実施します。
訓練当日は、各支部を開設しないため、集計は後日とさせていただきます。
また、安否確認訓練終了後には、会場で実施している訓練の視察をしていただいても構いません。

訓練参加者

- 各自主防災隊（救出救助訓練及び避難所設営訓練等に参加される方は除く。）
- 市民

